



2025年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年12月24日

上場会社名 株式会社YE DIGITAL 上場取引所 東
 コード番号 2354 URL <https://www.ye-digital.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 玉井 裕治
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 緒方 博之 (TEL) 093-522-1010
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第3四半期の連結業績(2024年3月1日~2024年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第3四半期	14,694	△1.1	955	△20.8	1,010	△20.8	643	△18.6
2024年2月期第3四半期	14,851	35.6	1,205	171.2	1,275	231.5	789	61.9

(注) 包括利益 2025年2月期第3四半期 679百万円(△18.9%) 2024年2月期第3四半期 838百万円(57.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第3四半期	35.22	33.55
2024年2月期第3四半期	43.55	41.75

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期第3四半期	13,232	6,667	47.0
2024年2月期	12,324	6,174	46.8

(参考) 自己資本 2025年2月期第3四半期 6,214百万円 2024年2月期 5,764百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	5.00	—	7.00	12.00
2025年2月期	—	10.00	—		
2025年2月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年3月1日~2025年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,300	4.1	1,800	20.9	1,850	18.6	1,200	9.9	66.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
除外 1社(社名) YE DIGITAL, Inc.
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年2月期3Q	18,319,400株	2024年2月期	18,135,800株
② 期末自己株式数	2025年2月期3Q	355株	2024年2月期	355株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年2月期3Q	18,261,815株	2024年2月期3Q	18,135,445株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予測などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(当第3四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 2025年2月期 第3四半期連結累計期間の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資の増加、雇用・所得環境の改善等により、景気は緩やかに回復しておりますが、地政学リスクや米国の今後の政策動向、物価上昇を背景とした消費の落ち込み、人手不足による供給制約等、国内外に景気に対する不確定要素が多く、先行きは不透明な状況が続いております。

そうした中、当社グループが属する情報サービス業界では、生成AIの発展、既存の基幹システムの老朽化等によるシステム刷新、人手不足に対応するための自動化や効率化によるコスト削減、利便性向上に向けたシステムのクラウド化等、社会課題の解決に向けたDX化やIoT化といったデジタル関連投資は、良好な企業業績を反映して増加傾向にあり、底堅く推移しております。

このような環境において、当社グループは、中期経営計画(2022-2024)の最終年度として、次期中期経営計画に向けて事業構造のシフトチェンジと事業資本への積極的な投資等により高成長軌道を描く起点となるべく取り組んでおります。

具体的には、ビジネスソリューション事業において、大規模プロジェクト完遂に向けたプロジェクト遂行・管理の徹底と品質確保、戦略的パートナーとの連携を軸としたERP領域の新規開拓・拡大に加え、運用におけるビッグデータを活用した新たなビジネス展開の促進等によって事業拡大を図っております。

IoTソリューション事業においては、物流DX分野では、需要旺盛な市場への当社ソリューション「MMLogiStation」の拡販加速によって事業拡大を推進しておりますが、品質性能への対応により、事業成長に少し遅れが発生しております。畜産DX分野においては、政府の飼料流通合理化支援に対応する2つの新サービスを活用した提案等による受注拡大、スマートシティ分野では駅周辺地域の再開発事業等をターゲットに自治体へ向けた営業攻勢の強化やパートナーとの連携強化等により事業展開の加速を図っております。

サービスビジネスにおいて、ビジネスDXサービスモデルの深化と拡大、物流DXサービスセンターを最大限に活用したサービス化を促進する等、ストック率の拡大、安定的かつ高収益ビジネス化を促進しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は146億94百万円(対前年同四半期比1.1%減)となりました。利益面では、営業利益9億55百万円(同20.8%減)、経常利益10億10百万円(同20.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億43百万円(同18.6%減)となりました。

② 事業別の状況

〔ビジネスソリューション事業〕

当事業では、ERPソリューションにおいて当社プライムでのビジネスDX推進・構築の継続的な取り組みにより前年同四半期連結累計期間に比べ増加、製造業向け業務システム開発も増加、健康保険者向けシステム構築、移動体通信事業者向け開発は減少しました。

その結果、売上高は117億95百万円(対前年同四半期比2.2%増)となりました。

〔IoTソリューション事業〕

当事業では、物流DX事業は需要旺盛な物流業界へのソリューション拡販加速等により前年同四半期連結累計期間に比べ増加しておりますが、品質性能への対応により、事業成長に少し遅れが発生しております。また、スマートシティ向けソリューションは堅調に推移し、IoTプラットフォーム「MMCcloud」等のIoT製品および情報機器販売、インターネット・セキュリティ関連製品は減少しました。

その結果、売上高は28億98百万円(同12.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は98億81百万円（前連結会計年度末比10億23百万円増）となりました。これは主として、現金及び預金が13億71百万円、その他が3億93百万円増加し、受取手形、売掛金及び契約資産が8億92百万円減少したこと等によるものです。

固定資産は33億50百万円（同1億15百万円減）となりました。これは主として、繰延税金資産が2億26百万円、無形固定資産が67百万円減少し、有形固定資産が1億93百万円増加したこと等によるものです。

この結果、資産合計は132億32百万円（同9億8百万円増）となりました。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は44億67百万円（同3億24百万円増）となりました。これは主として、未払費用が5億7百万円、支払手形及び買掛金が2億59百万円増加し、未払法人税等が2億32百万円、その他が1億52百万円減少したこと等によるものです。

固定負債は20億96百万円（同89百万円増）となりました。これは主として、資産除去債務が1億17百万円増加し、退職給付に係る負債が27百万円減少したことによるものです。

この結果、負債合計は65億64百万円（同4億14百万円増）となりました。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は66億67百万円（同4億93百万円増）となりました。これは主として、利益剰余金が3億40百万円、新株予約権が47百万円、資本金が43百万円、資本剰余金が43百万円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は概ね予定通りに推移しており、通期の業績につきましても、現時点では、2024年8月20日に発表いたしました業績予想と変更はございません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,486,123	3,858,083
受取手形、売掛金及び契約資産	5,647,010	4,754,862
商品及び製品	71,675	152,943
仕掛品	167,673	235,713
原材料及び貯蔵品	14,545	15,352
その他	473,639	866,959
貸倒引当金	△2,090	△2,109
流動資産合計	8,858,576	9,881,804
固定資産		
有形固定資産	921,497	1,115,080
無形固定資産	287,410	219,648
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	340,903	345,649
繰延税金資産	1,248,377	1,022,317
その他	667,363	647,795
投資その他の資産合計	2,256,644	2,015,762
固定資産合計	3,465,552	3,350,491
資産合計	12,324,129	13,232,296
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,132,047	1,391,971
未払費用	1,609,415	2,117,217
契約負債	628,580	573,292
資産除去債務	53,400	—
未払法人税等	275,842	42,899
役員賞与引当金	36,700	27,600
受注損失引当金	40,760	101,600
その他	366,338	213,357
流動負債合計	4,143,083	4,467,938
固定負債		
退職給付に係る負債	1,793,310	1,765,560
資産除去債務	208,019	325,491
その他	5,700	5,700
固定負債合計	2,007,029	2,096,751
負債合計	6,150,113	6,564,689
純資産の部		
株主資本		
資本金	705,667	749,135
資本剰余金	359,667	403,135
利益剰余金	4,996,067	5,336,682
自己株式	△119	△119
株主資本合計	6,061,281	6,488,832
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,620	8,200
為替換算調整勘定	4,472	—
退職給付に係る調整累計額	△310,012	△282,079
その他の包括利益累計額合計	△296,919	△273,879
新株予約権	393,538	440,961
非支配株主持分	16,115	11,692
純資産合計	6,174,016	6,667,606
負債純資産合計	12,324,129	13,232,296

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年3月1日 至2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年3月1日 至2024年11月30日)
売上高	14,851,226	14,694,052
売上原価	10,954,699	10,973,805
売上総利益	3,896,527	3,720,246
販売費及び一般管理費	2,691,057	2,765,102
営業利益	1,205,469	955,143
営業外収益		
受取利息	541	822
受取配当金	500	—
持分法による投資利益	58,045	18,856
補助金収入	7,700	19,500
保険解約返戻金	293	13,642
その他	3,966	8,771
営業外収益合計	71,045	61,593
営業外費用		
売上債権売却損	174	—
保険解約損	297	410
消費税等差額	—	1,773
固定資産除却損	170	3,415
その他	9	903
営業外費用合計	651	6,504
経常利益	1,275,864	1,010,233
特別損失		
減損損失	32,324	—
特別損失合計	32,324	—
税金等調整前四半期純利益	1,243,540	1,010,233
法人税、住民税及び事業税	315,087	143,747
法人税等調整額	129,058	214,042
法人税等合計	444,145	357,790
四半期純利益	799,394	652,442
非支配株主に帰属する四半期純利益	9,645	9,246
親会社株主に帰属する四半期純利益	789,748	643,196

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
四半期純利益	799,394	652,442
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	487	△420
為替換算調整勘定	1,910	—
退職給付に係る調整額	37,081	27,932
その他の包括利益合計	39,479	27,512
四半期包括利益	838,874	679,955
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	829,228	670,708
非支配株主に係る四半期包括利益	9,645	9,246

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当連結グループは、情報サービス事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
減価償却費	217,211千円	202,045千円

(当第3四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

YE DIGITAL, Inc. は清算手続き中であり、重要性が低下したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。